

## 令和3年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省R3-26)

施策名	目標5-6 東日本大震災への対応(自然環境の復旧・復興)				
施策の概要	地域の自然資源等を活用した三陸復興国立公園への再編成、被災した公園事業施設の復旧や復興のための整備に取り組む。				
達成すべき目標	三陸復興国立公園の創設を始めとした様々な取組を通じて、森・里・川・海のつながりにより育まれてきた自然環境と地域のくらしを後世に伝え、自然の恵みと脅威を学びつつ、それらを活用しながら復興する。				
施策の予算額・執行額等	区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a) 補正予算(b) 繰越し等(c)	1,300 — 234	666 — —	570 — —
	合計(a+b+c)	1,534	666	570	411
	執行額(百万円)	1,444	647	553	—
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年7月29日 東日本大震災復興対策本部決定) 「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針(平成28年3月11日閣議決定)				

測定指標	三陸復興国立公園(24年度までは陸中海岸国立公園)の利用者数の推移(千人)	基準値	実績値					目標値	達成
		H23年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R3年度	-
		458	2,770	2,827	4,101	2,336	集計中	6,994	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—	—	—
	三陸復興国立公園内の利用拠点(集団施設地区)の年間利用者数(千人)	基準値	実績値					目標値	達成
		H17-21年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R3年度	-
		2,975	1,430	1,466	2,415	1,211	集計中	2,975	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—	—	—
	みちのく潮風トレイル踏破認定証の発行数(人)	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	年度	-
		—	227	50	15	13	30	—	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—	—	—
	イノシシの捕獲数を前年度実績値以上とする。	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	年度	x
		—	758	949	2,136	2,252	1,429	—	
	年度ごとの目標値	—	イノシシ等を安全かつ効率的に捕獲し、被害軽減に寄与する生息状況を目指す。					—	x

評価結果	目標達成度合いの測定結果 (判断根拠)	(各行政機関共通区分) 相当程度進展あり					
		目標値としている震災以前の利用者数まで届いていないが、震災直後と比較して一定程度利用者数は回復している。また、イノシシの捕獲数については、平成25年度より開始し以後毎年度、被害の低減を図るために安全かつ効率的な捕獲に努めてきたが、前年度の実績を下回った。これはイノシシの出現頻度が低下し、今までの捕獲による対策の効果が現れつつあるものと考えられるため、今後、測定指標の見直しを行う。					
	施策の分析						
	次期目標等への反映の方向性						

学識経験を有する者の知見の活用	—
-----------------	---

政策評価を行う過程において使用した資料その他情報	自然公園等利用者数調
--------------------------	------------

担当部局名	自然環境局 国立公園課 野生生物課	作成責任者名	則久雅司(国立公園課長) 中澤圭一(野生生物課長)	政策評価実施時期	令和4年8月
-------	-------------------------	--------	------------------------------	----------	--------